変更内容

< Air-NACCS >

HPK 業務における「不突合情報 (AAS0180) 」の出力処理変更

機能概要

<変更前仕様>

HPK業務にて「END」入力を行った際、HPK業務実施済みであるHAWBが全て混載業不明の場合、不突合情報が出力されない。

<変更後仕様>

HPK業務にて「END」入力を行った際、HPK業務実施済みであるHAWBが全て混載業不明の場合も、不突合情報を出力する。

1. 変更内容

HPK 業務にて「END」入力を行った際、HPK 業務実施済みである HAWB が全て混載業不明の場合も、HCH 業務にて「END」入力実施済みである全混載業を対象に不突合情報を出力するよう、処理を変更する。

ただし、HPK 業務にて「ENDBB」入力により不突合情報出力済みである混載業に対しては、従来どおり出力しないこととする。

詳細については、「別紙_不突合情報出力例」参照。

2. 変更対象業務

「混載貨物確認情報登録(HPK)」業務

3. 特記事項

ジョイント混載 (混載業 A、混載業 B) の場合で、かつ MAWB がスプリットした場合で、1 便目は混載業 A のみ、2 便目は混載業 B 向け貨物のみと分かれていた場合、1 便目に対する HPK 業務 END 入力を実施した際に、1 便目とは無関係である混載業 B にも不突合情報を出力する。(「別紙_不突合情報出力例」、ルート番号 $2\sim4$ 参照)

4. 添付資料

「別紙 不突合情報出力例」

・単独混載の場合					
нсн	HPK	不突合情報			
1 混載業A HAWB 、END	蔵置場A HAWB 、END 混載業入力なし	変更前 出力なし			
		宛先:混載業A、蔵置場A 内容:HAWB 、HAWB			
・ジョイント混載の場合	_				-
НСН	НСН	НРК	不突合情報		
² 混載業A HAWB 、END	混載業B HAWB 、END	蔵置場A HAWB (ショート)、END	変更前 宛先∶混載業A、蔵置場A 内容∶HAWB 、HAWB		
			変更後 宛先:混載業A、 混載業B、 蔵置 内容:HAWB 、HAWB	岩場A	
нсн	нсн	НРК	不突合情報]
³ 混載業A HAWB 、END	混載業B HAWB 、END	蔵置場A HAWB 、END 混載業A入力	変更前 宛先∶混載業A、蔵置場A 内容∶HAWB 、HAWB 、HAW	/B	
			変更後 宛先:混載業A、 混載業B、 蔵置 内容:HAWB 、HAWB 、HAW	t場A /B	
HPK	нсн	нсн	НРК		不突合情報
4 蔵置場A HAWB 混載業入力なし	混載業A HAWB 、END	混載業B HAWB 、END	蔵置場A	変更前	出力なし
			END	変更後	宛先:混載業A、混載業B、蔵置場A 内容:HAWB、HAWB、HAWB
・ジョイント混載の場合で、EN	ー NDBBが入力されている場合				
нсн	НСН	НРК	HPK	不突合情報	
⁵ 混載業A HAWB 、END	混載業B HAWB 、END	蔵置場A HAWB (ショート)、ENDBB 混載業A	蔵置場A	変更前	混載業B、蔵置場A HAWB 、HAWB
			HAWB (ショート)、END	変更後	混載業B、蔵置場A HAWB 、HAWB

変更前後共に、混載業A、蔵置場A向けに不突合情報 (HAWB 、HAWB)出力